

徳島県立城南高等学校



1 学校の概要

- ① 生徒数 957名
- ② 校風 自主・自立
教育目標

本校の歴史と伝統を踏まえながら、時代や社会の変化に対応した新たな発展をめざして特色ある教育を展開する。その中で、人権を尊重し、確かな学力と豊かな心を身につけ、自信と誇りを持って夢や理想を実現していくことのできる生徒を育成する。

- ③ 環境目標・テーマ

足下からの環境保全活動に取り組み、地域に貢献しよう！

2 行動方針

- ① 「節電」に取り組もう。
- ② 「リサイクル」に努め、省資源化を目指そう。
- ③ 「ごみの分別」に努め、ごみを減らそう。
- ④ 環境美化活動で地域に貢献しよう。

3 行動

- ① 「節電」



各教室に節電を呼びかけるシールを貼付



電気の使用量をグラフ化したポスターを環境掲示板に掲示

- ② 「リサイクル」



環境防災委員による「ECOボックス」の制作と各教室への設置



生徒会の呼びかけによるペットボトルのふたの回収

③ 「ごみの分別」



教室にラベルを貼付した分別のごみ箱を設置



自動販売機横のごみ箱のごみの分別

④ 地域での環境美化活動



本校生徒有志による学校周辺の美化活動



本校野球部員による学校周辺の溝の清掃活動

4 具体的効果

- ◆ 「新 学校版環境 I S O」の事業について、生徒総会での呼びかけ、生徒入り口での環境掲示板への掲示や各教室へのプリントの掲示によって節電とごみの分別への意識向上を図ることができた。特に、昨年度と比べて、今年度はほとんどの月で電気使用量が減っている。
- ◆ 学校周辺環境美化活動は、周辺地域の美化に寄与するだけでなく、生徒自身の環境に対する意識の向上につながっている。
- ◆ 古紙のリサイクル運動は、古紙を大切に再利用することによって、資源そのものの大切さについての意識付けにつながっている。ペットボトルのふたの回収は、発展途上国へのワクチン寄贈に貢献している。

5 改善点

- ◆ ごみの分別についての意識は高まっているが、減量に向けての取り組みがまだ十分とは言えない状況である。より徹底する方法を工夫していきたい。
- ◆ 学校周辺環境美化活動では、実施日の設定を十分に考慮して、より多くの生徒が参加できるようにしたい。また、地域や家庭との連携が今後の課題である。
- ◆ 古紙のリサイクル運動では、「ECOボックス」を利用していない生徒に対して、利用の徹底を訴えかけることによって古紙回収率をさらに高めたい。
- ◆ 環境啓発広報活動については、環境啓発に関する様々な記事を多く取り上げ、より環境問題に対する意識を高めるとともに、節電の徹底を呼びかけ、本年度以下の消費量を目指したい。